

読書のすすめ

土岐市図書館
☎55-1253

テーマ

梅雨

梅雨の季節。洗濯物を外干しから部屋干しに、家の中のカビ、湿気対策など面倒なことはありますが、アジサイが青や紫の色をまとい、雨の景色を彩る美しい季節でもあります。景色を楽しみつつ、読書はいかがでしょう。



瀬戸内寂聴 他『掌篇歳時記 春夏』（講談社）

「二十四節気 七十二候」の言葉をタイトルにした十二の小説のアンソロジーです。六月、「芒種」の頃のお話は保坂和志さんの「腐草螢為」で、螢があたりを灯し、飛び交う候、という意味です。小説を読んで季節を感じてみませんか。



エキグチ クニオ『紙でつくる江戸の花』（誠文堂新光社）

梅雨の代表格アジサイから大輪の菊、シャクヤク、朝顔など、江戸で愛された花を、切る、ねじる、つまむなどの簡単な手わざで作れます。雨が降って外出ができない時に、ペーパークラフトの花づくりを楽しんでみませんか。



川原田邦彦『アジサイ』（日本放送出版協会）

本書には、日本特産の物を含めたアジサイの種類から、1年を通じた生育サイクル、作業暦などが詳しく書かれています。本書を読んで、来年はアジサイ栽培を楽しんでみませんか。

一緒に盛り上げられます。友達と話すのもおすすめです。ぜひ一度読んでみてください。



空想のお話を、もし現実が起こったらどうなるかなと想像しながら読むことで、本を読むのがより楽しくなると思います。この本はたくさんシリーズが出ていて、昔のマンガやアニメのことも多く載っているのです。お父さんやお母さんと一緒に盛り上げられます。友達と話すのもおすすめです。ぜひ一度読んでみてください。

例えば、ドラえもん「タケコプターがあれば本当に空を飛ぶことはできるのか？」では、どうしたら実現できるかを色々な角度から考えて、面白いイラストと共に紹介しています。ぼくも、本当にあったらいいなと思う道具なので、ワクワクしながら読みました。

ぼくが紹介する本は、「ジュニア空想科学読本」です。この本は、マンガやアニメ、昔話などを読む中で、「このキャラクターが本当にいたら？」「こんなことが実際に起こったらどうなっちゃうの？」など、みんなが不思議や疑問に思うことを楽しく解説しています。

寄稿者募集
おすすめの1冊
教えてください



とき読書っこクラブ
妻木小学校6年
岡田 湊斗さん

私の一冊

ジュニア空想科学読本

角川つばさ文庫

6月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間
▶火～金曜日
10:00～19:00
▶土・日曜日、祝日
10:00～17:00
※変更があった場合は、図書館HPやTwitterでお知らせします

図書館からのお知らせ

ぶっくんノートをお持ちの皆さんへ

令和2年度以降の3歳児健診、3歳6カ月健診時に図書館から配布した「ぶっくんノート」は、自宅で絵本を読むなどしてノートがいっぱいになったら図書館にお持ちください。絵本を1冊プレゼントします。

ノートの有効期限は2年間です。まだ、絵本をもらっていない方、お待ちしています。